

## 信用事業業務検定試験問題

## 第58回 農業融資財務分析基礎

2026年2月7日 実施

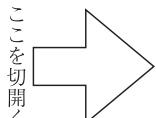
## ご注意(試験開始前によく読んでください)

1. 答案を作成する前に、この冊子の裏表紙に印刷してある「**答案作成上のご注意**」をよく読んでください。
2. 解答用紙に記載されている**受験番号・氏名**が正しいかどうかを確認してください。誤りがある場合は監督者に申し出てください。
3. 試験問題は、監督者の合図があつてから開封してください。
4. 試験問題は、連動する通信教育講座の内容に沿つて作成しています。
5. 試験問題に関しては、印刷不明瞭な点以外の質問は受け付けません。
6. 不正な行為があったときは、解答はすべて無効になります。
7. 退席の際には、解答用紙は必ず監督者に直接手渡してください。
8. そのほか、監督者の指示に従ってください。

※ 本検定試験の優秀成績者については県域あて通知文書等において所属団体・氏名等を公表することとしておりますが、ご同意いただけない方は下欄に記入の上、試験終了後、本紙をミシン目に沿つて切り取り監督者にご提出ください。

私は、優秀賞(最優秀賞含む)を受賞しても所属団体・氏名等の公表に同意いたしません。

都道府県名	所属団体名												
受験番号											氏名		
	—		—										



## 農業融資財務分析基礎

連動する通信教育講座の内容や各種規定(統一版等)に基づき解答してください。

**[問1]** 経営体の種類に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 農業法人は定款で決めた事業年度を計算期間として、その期間における利益をもとに法人税等を計算し、期末から2か月以内に申告・納税をしなければならない。
  - b. 法人とは、法的に人格を持った経営体をいい、その法人の代表者の名義で商売を行う。
  - c. 農業に関わる経営体には個人と法人があるが、令和2年の農林業センサスによれば、個人事業者の数は法人の数より30倍以上多い。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

**[問2]** 決算書の種類と青色申告に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 青色申告の制度は、昭和24年に発表されたシャウプ勧告に基づき施行された。
  - b. 青色申告の事業者になっても、実際には帳簿を作っていないかったり、帳簿の内容に虚偽があったりすると、青色申告が取り消される。
  - c. 一般的に、事業の決算書は、貸借対照表と損益計算書の2つが中心とされる。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

**[問3]** 次のa.～e. の取引が生じた際、仕訳において現金を借方に計上するものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 収穫した野菜を販売し、売上800,000円は掛けとした。
  - b. 事業用の銀行口座から現金200,000円を引き出した。
  - c. 農業用器具を現金250,000円で購入した。
  - d. 掛けにしていた売上450,000円を現金で受け取った。
  - e. 事業用の銀行口座に現金700,000円を預け入れた。
- (1) 2つ  
(2) 3つ  
(3) 4つ

[問4] 収入金額に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 農地を貸したことによる収入は、不動産所得になる。
- b. 農産物の家事消費、事業消費はいずれも収入金額に含める。
- c. 金銭を得たときに収入金額を計上する現金主義は、青色申告承認申請書を提出した個人事業主なら誰でも適用される。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問5] 取得価額380,000円、取得時期・今年9月25日、耐用年数7年、償却方法・定額法で個人事業主が取得した耕うん機について、1年目の未償却残高と2年目の未償却残高の正しい組合せを1つ選びなさい(耐用年数7年の定額法償却率は0.143)。なお、減価償却費の計算で小数点以下の端数が生じた場合、切上げ処理を行うこと。

- (1) 1年目 361,886円 2年目 307,546円
- (2) 1年目 361,886円 2年目 310,136円
- (3) 1年目 366,415円 2年目 312,075円

[問6] 個人事業主が令和6年11月25日にトラクター(法定耐用年数7年)を2,400,000円で購入した場合の令和7年中の減価償却費として正しいものを1つ選びなさい。なお、年の途中での除却・売却・休止はないものとし、償却方法は定率法、耐用年数7年の償却率は0.286とする。また、減価償却費の計算で小数点以下の端数が生じた場合、切上げ処理を行うこと。

- (1) 653,682円
- (2) 670,041円
- (3) 686,400円

[問7] 減価償却に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 一括償却資産の特例や少額減価償却資産の特例は、貸付け用の資産にも適用できる。
- b. 取得価額が30万円未満の少額減価償却資産は、年間の合計が300万円であれば、その全額をその年の経費にすることができるが、これは白色申告の事業者にも適用される。
- c. 取得価額が20万円未満の一括償却資産は、3年間で1/3ずつ減価償却することができる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問8] 個人事業主が令和7年中にビニールハウスの補修に対して、750,000円を支払った。うち450,000円は明らかに修繕費に該当する金額であり、残りの300,000円は修繕費か資本的支出かが明らかでない。なお、その300,000円は3年に1度の周期で行う備品の取り換え費用である。この場合の修繕費の金額として正しいものを、(1)～(3)の中から選びなさい。

- (1) 300,000円
- (2) 450,000円
- (3) 750,000円

[問9] 人件費に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 専従者給与を経費にするためには、事業者本人が青色申告を選択していなければならない。
  - b. 専従者給与の要件の1つに、給料をもらう家族が、その年の12月31日現在で年齢が15歳以上であることがある。
  - c. 青色事業専従者の要件の1つに、「その年を通じて3月を超える期間、その事業に専ら従事していること」がある。
- (1) 1つ
  - (2) 2つ
  - (3) 3つ

[問 10] その他の経費のうち、租税公課として計上するのは次の取引のうちどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- (1) 領収書に添付する収入印紙200円分を、郵便局で購入した。
- (2) 請求書を送る切手180円分を、郵便局で購入した。
- (3) 自宅の固定資産税30,000円を、コンビニで支払った。

[問 11] 農産物以外の棚卸高に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 種苗、飼料、農薬等は、税務署に届出がなければ、最終仕入原価法により棚卸高を計上する。
- b. 農産物以外の期末棚卸高は、その仕入価格を経費からマイナスする。
- c. 未収穫の農産物の棚卸高は、農産物以外の棚卸高に記載する。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 12] 個人事業主が複式簿記の方法により帳簿を作成し、申告期限内にe-Tax(電子申告)にて所得税の確定申告を行った場合(貸借対照表と損益計算書を添付)、受けられる青色申告特別控除額は最大でいくらか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。なお、電子帳簿保存法による書類の保存は行っていないものとする。

- (1) 10万円
- (2) 55万円
- (3) 65万円

[問 13] 貸倒引当金に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 貸倒引当金は、白色申告の事業者にも認められている。
- b. 貸倒引当金の対象には、売掛金のほか、貸付金や未収金も含まれる。
- c. 貸倒引当金に繰り入れた金額は、損益計算書にも記載され、農業所得の経費とされるが、実際に売掛金などが貸し倒れていないと、経費にできない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 14] 固定資産に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 固定資産の種類ごとに、年末までの減価償却費を控除した未償却残高を損益計算書に記載することで、まだ経費になっていない固定資産がどれだけあるかを表す。
  - b. 取得価額10万円未満、かつ使用可能期間が1年以上の農機具は、経費ではなく固定資産になる。
  - c. 果樹、牛馬は、無形固定資産である。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 15] 買掛金、未払金、預り金に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 源泉徴収の納期の特例では、7月から12月までに源泉徴収した金額は、翌年1月20日までに納付する必要がある。
  - b. 従業員の給与から源泉徴収した税金の勘定科目は、「未払金」である。
  - c. 商品を購入し代金を支払っていない場合、この代金は買掛金という資産になる。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 16] 次の事業主勘定を使ったa.～c.の仕訳のうち、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 個人用の普通預金100,000円を、事業用の現金補給のために引き出した。  
(借方)普通預金 100,000円 (貸方)事業主借 100,000円
  - b. 個人用と事業用(負担割合5:5)の電話料金合計40,000円が、事業用の普通預金から引き落とされた。  
(借方)事業主貸 20,000円 (貸方)普通預金 40,000円  
(借方)通信費 20,000円
  - c. 事業用の現金50,000円を、プライベートな飲食に使った。  
(借方)現金 50,000円 (貸方)事業主借 50,000円
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 17] 元入金に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、  
(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 元入金は、会社でいうところの資本金にあたるものである。
  - b. 貸借対照表における、元入金の期首残高と期末残高は一致しない。
  - c. 当年の元入金は、前年の元入金に前年の所得と前年の事業主勘定を合計したものである。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

個人農家の下記資料を基に、[問 18]～[問 22] に答えなさい。

損益計算書		
(単位:円)		
収入金額	販売金額	8,800,000
	農産物の期首棚卸高	280,000
	農産物の期末棚卸高	310,000
	小計	( ① )
必要経費	租税公課	170,000
	種苗費	250,000
	肥料費	240,000
	農具費	130,000
	農薬・衛生費	320,000
	減価償却費	170,000
	利子割引料	33,000
	雜費	272,000
	小計	1,585,000
差引金額		( ? )
貸倒引当金 繰戻額		( ② )
専従者給与		2,695,000
貸倒引当金 繰入額		77,000
青色申告特別控除額		550,000
所得金額		3,989,000

貸借対照表 (単位:円)

資産			負債・資本		
科目	1月1日	12月31日	科目	1月1日	12月31日
現金	360,000	380,000	借入金	730,000	851,000
普通預金	1,510,000	1,490,000			
売掛金	1,200,000	1,400,000	貸倒引当金	66,000	77,000
農産物	( ? )	( ③ )			
農機具等	730,000	770,000	事業主借		0
			元入金	3,284,000	3,284,000
事業主貸		4,401,000	( ? )		( ④ )
合計	4,080,000	8,751,000	合計	4,080,000	( ? )

[問 18] ①に当てはまる金額として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 8,770,000
- (2) 8,830,000
- (3) 9,390,000

[問 19] ②に当てはまる金額として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 66,000
- (2) 77,000
- (3) 143,000

[問 20] ③に当てはまる金額として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 30,000
- (2) 280,000
- (3) 310,000

[問 21] ④に当てはまる金額として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 3,743,000
- (2) 4,401,000
- (3) 4,539,000

[問 22] この個人農家の決算書の分析に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から 1 つ選びなさい。

- a. 事業主貸として 4,401,000 円が計上されているので、この金額が事業から家計に移っているといえる。
- b. 専従者給与として 2,695,000 円が計上されているので、事業主本人と生計が別である親族(その事業に専ら従事している)への給与は 2,695,000 円である。
- c. 現金預金対借入金比率を見ると、この個人農家の財務状態は前年に比べて良化していると考えられる。

- (1) 1 つ
- (2) 2 つ
- (3) 3 つ

農業法人の下記資料を基に、[問 23]～[問 29] に答えなさい。

貸借対照表  
(令和 7 年 3 月 31 日時点) (単位: 円)

資産の部		負債の部	
【流動資産】	【 4,030,000 】	【流動負債】	【 2,900,000 】
現金預金	1,970,000	買掛金	1,130,000
売掛金	1,400,000	未払金	990,000
農産物等	350,000	預り金	450,000
仕掛品	387,000	未払法人税等	330,000
貸倒引当金	△ 77,000		
【固定資産】	【 14,470,000 】	【固定負債】	【 2,100,000 】
(( ① )固定資産)	( 14,470,000 )	( ② )借入金	2,100,000
建 物	4,500,000	負債の部 合計	5,000,000
農機具	710,000	純資産の部	
果樹・牛馬等	610,000	【資本金】	【 5,000,000 】
育成仮勘定	650,000	【利益剰余金】	【 8,500,000 】
土 地	8,000,000	繰越利益	8,500,000
資産の部 合計	18,500,000	純資産の部 合計	13,500,000
		負債・純資産 合計	18,500,000

損益計算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:円)

【売上高】

13,800,000

【売上原価】

期首農産物棚卸高	330,000	
当期農業原価	<u>8,220,000</u>	
合 計	8,550,000	
期末農産物棚卸高	<u>350,000</u>	<u>8,200,000</u>
売上総利益		5,600,000
【販売及び( ③ )】		<u>4,240,000</u>
営業利益		1,360,000

【営業外収益】

貸倒引当金戻入	77,000	
雑収入	<u>83,000</u>	160,000

【営業外費用】

支払利息	<u>105,000</u>	<u>105,000</u>
経常利益		1,415,000
税引前当期純利益		1,415,000
法人税, 住民税及び( ④ )		<u>425,000</u>
当期純利益		<u>990,000</u>

株主資本等変動計算書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金		純資産合計
			利益準備金	繰越利益	
当期首残高	5,000,000	0	0	( ⑤ )	( ? )
当期変動額					
剰余金の配当					
当期純利益				990,000	990,000
当期変動額合計	0	0	0	990,000	990,000
当期末残高	5,000,000	0	0	( ? )	13,500,000

[問 23] ①②に当たる語句として、正しい組合せを 1 つ選びなさい。

- (1) ①無形 ②短期
- (2) ①有形 ②短期
- (3) ①有形 ②長期

[問 24] ③に当たる語句として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 減価償却費
- (2) 人件費
- (3) 一般管理費

[問 25] ④に当たる語句として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 消費税
- (2) 事業所税
- (3) 事業税

[問 26] ⑤に当たる金額として、正しいものを 1 つ選びなさい。

- (1) 7,510,000
- (2) 8,500,000
- (3) 13,500,000

[問 27] 売上総利益率として、正しいものを 1 つ選びなさい(小数第 2 位を四捨五入)。

- (1) 40.6%
- (2) 59.4%
- (3) 246.4%

[問 28] 流動比率として、正しいものを 1 つ選びなさい(小数第 2 位を四捨五入)。

- (1) 21.8%
- (2) 72.0%
- (3) 139.0%

[問 29] 固定長期適合率として、正しいものを 1 つ選びなさい(小数第 2 位を四捨五入)。

- (1) 78.2%
- (2) 92.8%
- (3) 107.2%

[問 30] 法人の決算書に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、

(1)～(3)の中から 1 つ選びなさい。

- a. 決算書を作成することや、その決算書を株主から承認を受けることは、金融商品取引法で決められている。
- b. 決算書の作成ルールは、会社計算規則で定められている。
- c. 貸借対照表・損益計算書・株主資本等変動計算書のことを、一般的には決算書という。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

[問 31] 資金繰りでよく出てくる言葉である「勘定合って銭足らず」に関する次

の文章の空欄 A～C に当てはまる語句として正しい組合せはどれか、(1)～(3)の中から 1 つ選びなさい。

「勘定合って銭足らず」という現象が生じるのは、端的に言えば【 A 】のズレが原因である。昔の商売は、商品の販売と代金の回収が一致していた【 B 】主義が中心であったのに対し、今の商売は、商品の販売と代金の回収が必ずしも一致しない【 C 】主義が中心であるためである。

(1) A 計算 B 現金 C 発生

(2) A 時間 B 発生 C 現金

(3) A 時間 B 現金 C 発生

[問 32] 「勘定合って銭足らず」に関する次の記述について、営業の過程で資金

が不足するものを、(1)～(3)の中から 1 つ選びなさい。なお、各記述はそれぞれ独立したものであり、この記述のほかに取引はないものとする。また、令和 7 年 9 月 10 日取引開始前の現預金残高は 50 万円である。

(1) 令和 7 年 9 月 10 日に商品 45 万円を掛けで仕入れ(決済日同年 10 月 31 日)、この商品を同年 10 月 20 日に 57 万円で掛け売りした(決済日同年 11 月 28 日)。

(2) 令和 7 年 9 月 10 日に商品 55 万円を掛けで仕入れ(決済日同年 10 月 31 日)、この商品を同年 10 月 20 日に 68 万円で現金販売した。

(3) 令和 7 年 9 月 10 日に商品 57 万円を掛けで仕入れ(決済日同年 10 月 31 日)、この商品を同年 10 月 10 日に 70 万円で掛け売りした(決済日同年 11 月 28 日)。

[問 33] 損益計算と収支計算に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 商品を掛けで仕入れ、この商品を現金で販売した場合、「収支計算上の収支 < 損益計算上の利益」となる。
- b. 前期から繰り越された未販売農産物が70,000円(販売価格)、当期末に55,000円(販売価格)の未販売農産物が発生している。このとき前期の未販売農産物を含めた当期の実際の売上が650,000円だった場合の当期利益は、635,000円となる。なお、売上原価については考慮しなくてよい。
- c. 期末に未販売農産物が160,000円(販売価格)発生していた場合、収支計算上160,000円のプラスとなる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ

[問 34] 次の①～⑤の取引を行った結果、現預金の月末残高として正しいものはどれか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい(現預金の月初残高550,000円とする)。

- ① 商品を200,000円で仕入れ、代金は現金で支払った。
  - ② 商品を270,000円で売り上げ、代金は掛けとした。
  - ③ 以前受け取っていた受取手形370,000円が決済され、普通預金に入金された。
  - ④ 以前振り出していた支払手形330,000円が決済され、当座預金から引き落とされた。
  - ⑤ 月次決算において、減価償却費45,000円を計上した。
- (1) 345,000円
  - (2) 390,000円
  - (3) 435,000円

[問 35] 仕入と売上原価に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、

(1)～(3)の中から 1つ選びなさい。なお、本問に記載のない事項は一切考慮しなくてよい。

- a. 仕入単価が同じ場合、前年から繰り越された商品が売れても、利益率は変わらない。
- b. 仕入れたモノのうち、売れ残っている部分も売上原価になる。
- c. 期首棚卸高 40,000 円、当期仕入高 27,000 円、期末棚卸高 30,000 円、原価値入率(※)は期を通して 20% で一定であった場合、資金は 24,600 円増加する。なお、本問は農産物以外の取引であり、売上および仕入はすべて現金で決済されるものとする。

(※)原価値入率 = (売上高 - 売上原価) ÷ 売上原価 とする。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

[問 36] 在庫に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から 1つ選びなさい。

- a. 仕入れた商品が売れ残った場合、(売上原価 - 仕入)に相当する在庫が増えることになる。
- b. 仕入、売上ともすべて現金取引とした場合、在庫が発生しなければ、損益計算の利益と収支計算の収支が一致する。
- c. 農業における在庫に対する留意点の 1つに、育成中の果樹や牛馬の固定資産への振替えが漏れていないか、という点が挙げられる。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

[問 37] 経費に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から 1つ選びなさい。

- a. 経費の計上時期とその支出の時期との間にズレが生じる主な原因の 1つに、引当金の計上有る。
- b. 事業用の軽自動車を 180 万円で購入し現金で支払った場合、経費として計上する。
- c. 来年分の地代を当年末に支払った場合、損益計算上の経費計上と収支計算上の経費支出にタイムラグが生じる。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

[問 38] 次の①～④の取引で利益と収支が一致するのは、①の取引から何か月後か、正しいものを 1 つ選びなさい。

- ① 商品 65,000 円を掛けで仕入れた。
  - ② ①の商品を 1 か月後に 90,000 円で掛け売りした。
  - ③ ①の買掛金は、仕入れてから 1 か月後に 2 か月サイトの手形で支払った。
  - ④ ②の売掛金は、売り上げてから 1 か月後に 2 か月サイトの手形で回収した。
- (1) 2 か月後
  - (2) 3 か月後
  - (3) 4 か月後

[問 39] 仕入支出と売上収入に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から 1 つ選びなさい。

- a. 買掛金のサイト、支払手形のサイト、在庫期間は、いずれも長ければ長いほど、お金が不足する期間は短くてすむ。
- b. 仕入れた商品が販売されお金になるまでに 3.5 か月かかり、その仕入代金をお金で支払うまでが 2.5 か月の場合は、売上が増えるとお金は不足する。
- c. 商品を仕入れてから売り上げて、お金を回収するまでのプロセス(手形を使わない場合)は、次のとおりである。

仕入→在庫→売上→売掛金→現金収入

- (1) 1 つ
- (2) 2 つ
- (3) 3 つ

[問 40] 資金繰りに関する次の記述について正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から 1 つ選びなさい。

- a. ある時点でお金の「出」が「入り」を上回ると予想された場合、「出」を遅らせたり「入り」を早めることにより、「入り」を「出」より上回らせることができる。
  - b. 資金繰りとは、その内容により「目先のお金の確実なやりくり」と「将来を見通した、計画的な、資金の運用と調達」に分けることができる。
  - c. 個人事業主・会社社長いずれも、自分のビジネスの財務体質をしっかりと把握して、全体の資金の運用と調達について、根本から改善していくことが大切である。
- (1) 1 つ
  - (2) 2 つ
  - (3) 3 つ

[問 41] 資金繰りを考えるうえで考慮される現預金増減の法則に関する次の記述について、現預金の減少として捉えるものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 売掛金が減少した。
  - b. 元入金が減少した。
  - c. 減価償却費が増加した。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 42] 個人事業主の貸借対照表に関する次の記述について、誤っているものを1つ選びなさい。

- (1) 元入金と負債の区別は、そのお金を調達している先が、事業主本人からか、それ以外からか、ということである。
- (2) 負債の増加は、現預金の増加を意味している。
- (3) 売掛金、農産物等、農機具等が増加するということは、お金の運用先が増え、手元の現預金も増加するということを意味する。

[問 43] 個人事業主の貸借対照表に関する次の計算式について、空欄A～Cに当てはまる語句の正しい組合せを1つ選びなさい。

$$\text{翌年の元入金} = \text{当年の元入金} + \boxed{\text{A}} - \boxed{\text{B}} + \boxed{\text{C}}$$

- (1) A 当年の所得金額(青色申告特別控除前) B 当年の事業主借  
C 当年の事業主貸
- (2) A 当年の所得金額(青色申告特別控除前) B 当年の事業主貸  
C 当年の事業主借
- (3) A 当年の所得金額(青色申告特別控除後) B 当年の事業主貸  
C 当年の事業主借

[問 44] 次のうち、資金貸借対照表において、流動資金の調達に該当する勘定科目はいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 貸倒引当金
  - b. 短期借入金
  - c. 長期借入金
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 45] 固定資金、流動資金の運用と調達に関する次の記述について、誤っているものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 資金繰りの観点からは、「固定資金の運用>固定資金の調達」となっていることが望ましい。
  - b. 固定資金に余裕がある場合は、流動資金の世界に、固定資金の余裕資金が流れ込んでくる。
  - c. 固定資金でまかないきれない部分の金額は、結果として、流動資金によってまかなわれることになる。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 46] 設備資金の調達と計画に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 留保利益と減価償却費の範囲内での設備投資であれば、少なくとも、固定資金が不足することはない。
  - b. 「固定資産の購入金額>元入金」である限り、固定資金が不足することはない。
  - c. 個人事業主の場合において、年の途中における「元入金」の増加はできず、あくまで「事業主借」として処理する。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 47] 運転資金に関する次の記述について、正しいものを1つ選びなさい。

- (1) 流動資産は、流動資金の調達を表し、流動負債は流動資金の運用を表している。
- (2) 運転資金は、「流動資産(売上債権+棚卸資産) - 流動負債」で表すことができる。
- (3) 営業運転資金とは、そのビジネスの営業に直接関係のある資金の調達金額が、その運用金額よりも大きい場合の、その余剰資金をいう。

[問 48] 営業運転資金に係る下記の図に関する次の説明について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

売掛金 1,450,000 円	買掛金 750,000 円
棚卸資産 450,000 円	

- a. 売掛金 1,450,000 円のうち、1,200,000 円分が手形で回収されれば、営業運転資金の不足は解消する。
  - b. 売掛金 1,450,000 円のうち、1,100,000 円分を現金販売できていれば、営業運転資金が不足することはなかった。
  - c. 売掛金・棚卸資産の合計と、買掛金との差額は営業運転資金の不足分であるから、何らかの方法で調達しなければならない。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

[問 49] 流動資金の運用と調達に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 金融機関サイドからみると、短期借入金は、期日が到来して更新をするたびに、取引先の資金状態を知ることができるというメリットがある。
  - b. 資金不足の原因が判明しないままだと、借入金返済の日途が立たず、資金繰りはますます苦しくなっていく。
  - c. 当座貸越契約では、口座の残高がマイナスになっても、一定の金額までは資金の決済ができる。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ

〔問 50〕 財務指標での管理に関する次の記述について、正しいものはいくつあるか、(1)～(3)の中から1つ選びなさい。

- a. 在庫管理の面からみると、當時必要な農薬や肥料は、いつでも豊富に手元に置いておくのが望ましい。
  - b. 一定の目標基準を設け、金利意識を持つことが財務指標の活用につながる。
  - c. 売上債権管理の前提として、締め日、期日、支払方法、手形のサイトなど得意先との取引条件を明確にしておくことが必要である。
- (1) 1つ  
(2) 2つ  
(3) 3つ



# 答案作成上のご注意

## ① 所持品

受験票・鉛筆(HB)・消しゴム・電卓1台（ただし、金融計算・関数・メモ機能付を除く）

## ② 解答用紙の記入方法

(1) 受験票の受験番号・氏名が解答用紙の受験番号・氏名と一致していることを確認のうえ、解答用紙の氏名欄にカタカナ名を記入してください。

(2) コンピューターの印字がない白地の解答用紙を使用する場合は、受験票記載の受験番号・金融機関コード・漢字名・カタカナ名を記入してください。

(3) 解答用紙を折りまげたり、破ったりしないでください。また、解答用紙が著しくよごれたときは、監督者に申し出て新しい（白地の）解答用紙と取りかえてください。その際は、受験番号・金融機関コード・漢字名・カタカナ名を記入のうえ、受験番号も忘れずにマークしてください。

## ③ マークの記入方法

この試験は、マーク・シート方式です。

(1) 正しいマーク例  はみださないよう鉛筆で塗りつぶしてください。

(2) 誤ったマーク例     0

## (3) 訂正方法

消しゴムで跡が残らないようきれいに消してください。

消し方が不完全な場合には二重解答となり採点されません。

## ④ 本試験の正解は2026年2月12日(木)を目途に次のインターネットサイトに掲示いたします。<https://www.nc-academy-answer.net/>

アクセスする際は、上記URLを直接入力するか、右記二次元バーコードを読み取りして、ダイレクトにアクセスしてください。



（株）農林中金アカデミーのトップページからアクセスすると、アクセス集中によって長時間待たされる、あるいは操作が停止することになりますので控えてください。



株式会社 農林中金アカデミー

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 アグリスクエア新宿9階  
TEL 03-6457-8806 (代表)